

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
 ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
 お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

- 本製品は、弊社製ドライブレコーダーのオプション品です。
- 駐車時の衝撃/動体検知録画をする場合に使用します。
 ご注意：NX-DR201とFC-DR212Wは設定と動作が異なります。
- 車両のシガーソケットから電源を供給できない場合にも直結配線ケーブルとして使用することができます。
- 本製品の取り付けは、専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。

セット内容
 ・本体ケーブル(ケーブル長：約4m)×1・エレクトロタップ×2

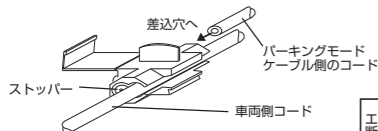
設置・接続の前に

- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。
- 配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。

1. エレクトロタップを使った接続方法 (共通)

・GND(黒線)以外は付属のエレクトロタップを使って接続してください。

1. 車両側コードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、パーキングモードケーブル側のコードを差し込み穴からストッパーまで挿入します。



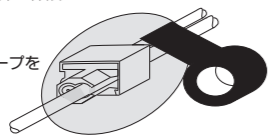
エレクトロタップの対応線材は、断面幅0.2~0.8mm (AWG#18~#24)です。

2. プライヤー等で金属端子を完全に押し込み、接続後にカバーを倒しロックします。



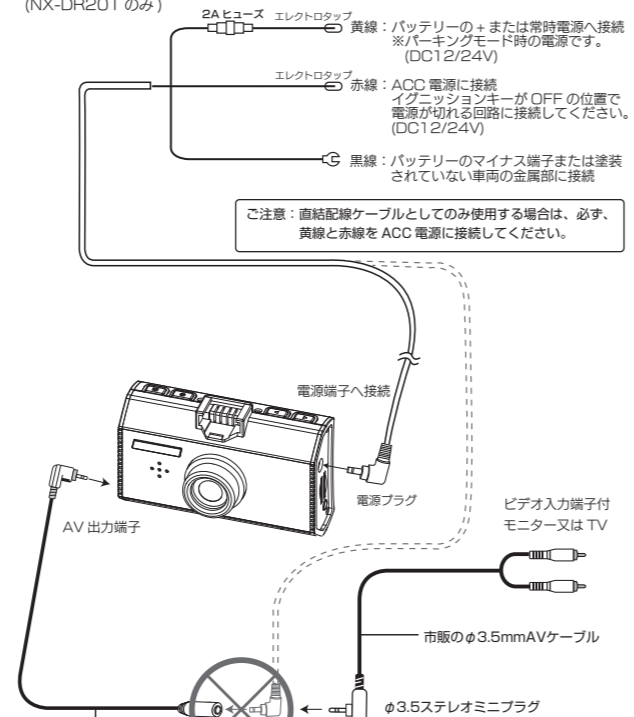
3. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。

グレーの部分全体にテープを巻いてください



2. 接続図 (共通)

- パーキングモードケーブルのプラグは本体の電源端子に接続してください。
- 本体付属のAV変換ケーブルは市販のφ3.5mmAVケーブルを接続するときに使用します。(NX-DR201のみ)



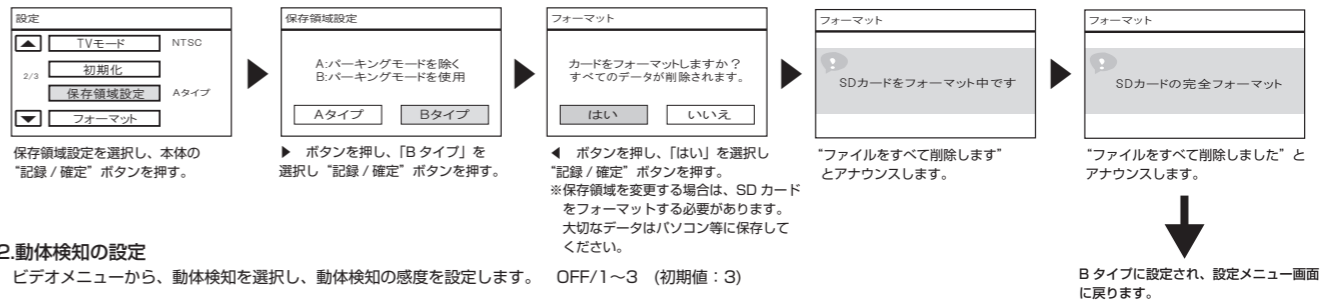
警告!
 電源プラグは付属の「AV変換ケーブル」には絶対に差し込まない! 本体が破損します。

3. 設定手順 (NX-DR201 の場合)

NX-DR201のパーキングモードの設定です。本体で設定します。※設定方法はドライブレコーダーの取扱説明書の各種設定を参照してください。

1. 保存領域の設定

はじめに設定メニューから、「保存領域設定」を選択し、パーキングモードを「Bタイプ」に設定します。
 ※必ず最初に設定してください。Bタイプに設定しないとパーキングモードは機能しません。



2. 動体検知の設定

ビデオメニューから、動体検知を選択し、動体検知の感度を設定します。 OFF/1~3 (初期値: 3)

3. 駐車ブロック時間の設定

ビデオメニューから、「駐車ブロック時間」を選択し、駐車時の監視時間を設定します。設定時間を超えると本体の電源をOFFします。
 6/12/24/48時間 (初期値: 6時間) ※バッテリーが劣化している車両は長時間の設定は避けてください。

4. バッテリー電圧の設定(バッテリー上がりを防止する設定)

ビデオメニューから、「駐車ブロック電圧」を選択し、バッテリー電圧の設定をします。設定電圧以下になると、本体の電源をOFFします。
 11.8/12.0/12.2/12.4/12.8V (初期値: 12.2V) ※24V車の場合は、電圧表示は自動的に次のようになります。 23.8/24.0/24.2/24.4/24.8V (初期値: 24.2V)
 ●設定手順は高い電圧から設定を始め、車両に合う電圧に切り替えてください。

ご注意
 ※駐車時のバッテリー電圧が設定値以下の場合、パーキングモードは動作しません。
 ※設定値が11.8V(23.8V)でもパーキングモードが動作せず、電源がOFF(全てのランプが消灯)となる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。
 バッテリーチェックを行ってください。

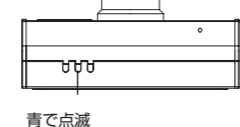
5. 本体温度の設定

ビデオメニューから、「駐車ブロック温度」を選択し、本体温度を設定します。本体の温度が設定以上になると、電源をOFFします。駐車時の本体温度の異常上昇を監視する設定。
 60/70/80/85℃ (初期値: 70℃)

4. パーキングモードの動作 (NX-DR201 の場合)

1. エンジン停止する(ACCをOFF)

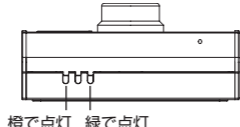
しばらくすると(約10秒)液晶画面が消え、「パーキングモードを開始します」とアナウンスが流れ、本体のランプが青で点滅します。(待機状態)



青で点滅

2. 衝撃または動体検知があると録画を開始します

本体の橙と緑のランプが点灯します。



橙で点灯 緑で点灯

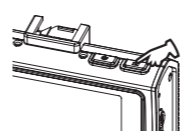
※駐車録画はSDカード容量の約15%の領域内で衝撃または動体検知があると発生前6秒と発生後30秒の計36秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
 ※録画中に再度検知すると最大100秒間記録します。
 ※衝撃の感度は固定です。Gセンサー感度とは別です。

3. パーキングモードの終了 エンジンをかける(ACCをON)

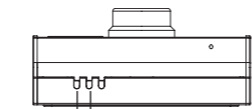
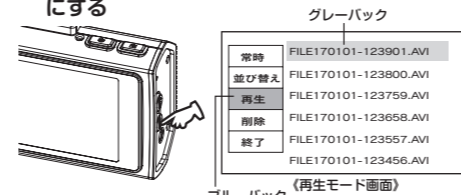
ACCをONにすると液晶画面が表示され、通常録画を開始します。

駐車録画の再生

1. 録画中は、「記録/確定」ボタンを押して録画を停止する



2. MODE ボタンを押して再生モード画面にする



※再生モード中、再生中は本体の橙と青のランプが点灯します。

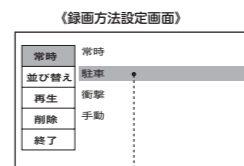
3. 録画方法を駐車にする

※録画方法が駐車以外の場合は再生モード画面で変更します。

- (1) “◀” “▶” ボタンでカーソルを録画方法に合わせる

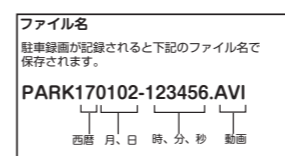


- (2) “記録/確定” ボタンを押す録画方法設定画面になります。



- (3) “◀” “▶” ボタンでカーソルを“駐車”に合わせる

- (4) “記録/確定” ボタンを押す“駐車”再生画面になります。



4. 駐車録画の再生

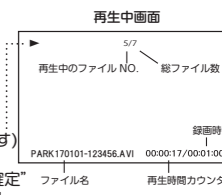
- (1) “◀” “▶” ボタンでカーソルを再生に合わせ、「記録/確定」ボタンを押す

※再生がブルーバックからブラックバックに変わります。録画ファイルがグレーバックからブルーバックに変わります。



- (2) “◀” “▶” ボタンで録画ファイルを選択し、「記録/確定」ボタンを押す

※選択したファイルの再生を開始します。
 ※再生を一時停止するときは、「記録/確定」ボタンを押してください。(▶マークが▶▶マークに変わります)



※一時停止状態で再度、「記録/確定」ボタンを押すと再び再生を開始します。
 ご注意：一時停止状態では録画オートリジューム機能は働きません。(自動録画を開始しません。)

5. 駐車再生の終了

- (1)再生モード画面になるまで MODE ボタンを押す
- (2) “◀” “▶” ボタンでカーソルを“終了”に合せ、「記録/確定」ボタンを押す
- (3)スタンバイ状態になり、しばらくすると録画を開始します。
 ※再生モード画面で“MODE”ボタンを押してもスタンバイ状態になります。

裏面につづく (FC-DR212W の設定と動作)

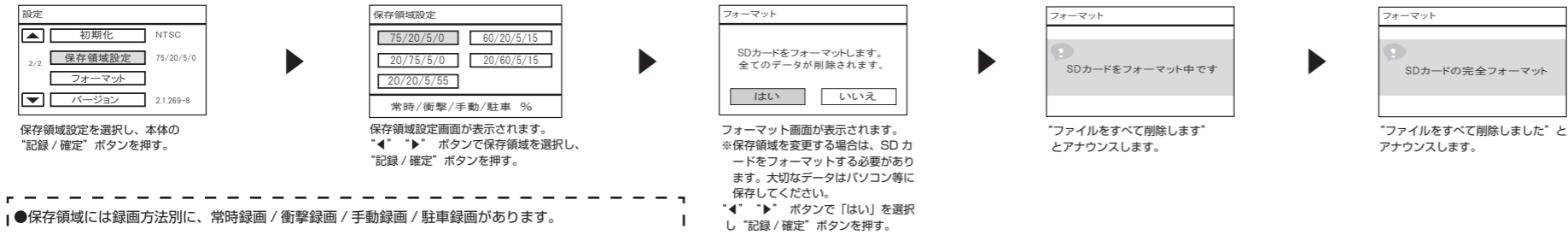


3. 設定手順 (FC-DR212W の場合)

FC-DR212W のパーキングモードの設定です。本体で設定します。※設定方法はドライブレコーダーの取扱説明書の各種設定を参照してください。

1. 保存領域の設定

はじめに設定メニューから、「保存領域設定」を選択し、駐車保存領域があるタイプに設定します。
 ※必ず最初に設定してください。駐車保存領域を 15%または 55%に設定しないとパーキングモードは機能しません。



●保存領域には録画方法別に、常時録画 / 衝撃録画 / 手動録画 / 駐車録画があります。

- 常時録画・・・録画繰り返し時間 1 分ごとにファイルを作成し、連続撮影をします。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
- 衝撃録画・・・G センサーが設定値以上の衝撃を検知すると、衝撃発生前 5 秒と発生後 25 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
- 手動録画・・・"MENU" ボタンを押すことで、任意に記録をすることができます。ボタン押下前 5 秒と押下後 25 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
- 駐車録画・・・エンジン停止後の駐車中に衝撃または動体検知があると、発生前 10 秒と発生後 20 秒の計 30 秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。

保存領域設定では SD カード容量の各領域の保存割合を選択できます。

75/20/5/0・・・常時録画：SD カード容量の約 75% 衝撃録画：SD カード容量の約 20%
 (初期設定) 手動録画：SD カード容量の約 5% 駐車録画：0%(録画できません)

保存割合(常時/衝撃/手動/駐車)%	ご注意：パーキングモードを有効にするには“60/20/5/15”
75/20/5/0 (初期設定)	“20/60/5/15” “20/20/5/55” を選択してく
60/20/5/15 (駐車録画可能)	ださい。
20/75/5/0	
20/60/5/15 (駐車録画可能)	
20/20/5/55 (駐車録画可能)	

2. 動体検知の設定

録画設定メニューから、動体検知を選択し、動体検知の感度を設定します。 OFF/1～3 (初期値：3)

3. 駐車ブロック時間の設定

ビデオメニューから、「駐車ブロック時間」を選択し、駐車時の監視時間を設定します。設定時間を超えると本体の電源をOFFします。
 6/12/24/48時間 (初期値：6時間) ※バッテリーが劣化している車両は長時間の設定は避けてください。

4. バッテリー電圧の設定(バッテリー上がりを防止する設定)

ビデオメニューから、「駐車ブロック電圧」を選択し、バッテリー電圧の設定をします。設定電圧以下になると、本体の電源をOFFします。
 11.8/12.0/12.2/12.4/12.8V (初期値：12.2V) ※24V車の場合は、電圧表示は自動的に次のようになります。 23.8/24.0/24.2/24.4/24.8V (初期値：24.2V)
 ●設定手順は高い電圧から設定を始め、車両に合う電圧に切り替えてください。

ご注意
 ※駐車時のバッテリー電圧が設定値以下の場合、パーキングモードは動作しません。
 ※設定値が11.8V(23.8V)でもパーキングモードが動作せず、電源がOFF(全てのランプが消灯)となる場合は、使用できません。バッテリーが劣化している可能性があります。
 バッテリーチェックを行ってください。

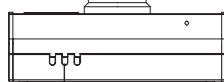
5. 本体温度の設定

ビデオメニューから、「駐車ブロック温度」を選択し、本体温度を設定します。本体の温度が設定以上になると、電源をOFFします。駐車時の本体温度の異常上昇を監視する設定。
 60/70/80/85℃ (初期値：70℃)

4. パーキングモードの動作 (FC-DR212W の場合)

1. エンジン停止する(ACCをOFF)

しばらくすると(約10秒)液晶画面が消え、「パーキングモードを開始します」とアナウンスが流れ、本体のランプが青で点滅します。(待機状態)



青で点滅

2. 衝撃または動体検知があると録画を開始します

本体の橙と緑のランプが点灯します。



橙で点灯 緑で点灯

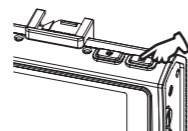
※衝撃検知はフロントカメラのみ対応です。
 ※動体検知はフロント/リアカメラ対応です。
 ※駐車録画はSDカード容量の設定保存領域内で衝撃または動体検知があると発生前10秒と発生後20秒の計30秒を記録します。領域がいっぱいになると、古いファイルを削除して録画を繰り返していきます。
 ※衝撃の感度は固定です。Gセンサー感度とは別です。

3. パーキングモードの終了 エンジンをつける(ACCをON)

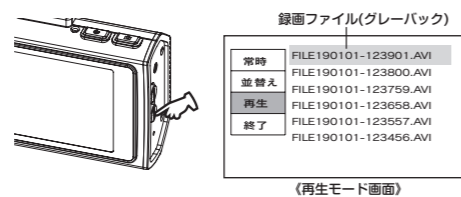
ACCをONにすると液晶画面が表示され、通常録画を開始します。

駐車録画の再生

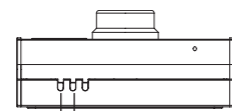
1. 録画中は、記録 / 確定 ボタンを押して録画を停止する



2. MODE ボタンを押して再生モード画面にする



(再生モード画面)

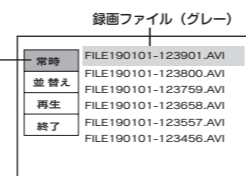


橙で点灯 青で点灯

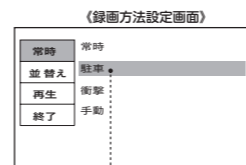
※再生モード中、再生中は本体の橙と青のランプが点灯します。

3. 録画方法を駐車にする

(1) “◀” “▶” ボタンでカーソルを録画方法に合わせる



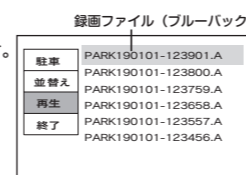
(2) “記録 / 確定” ボタンを押す 録画方法設定画面になります。



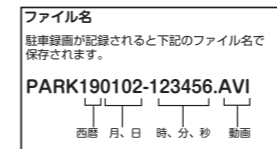
(3) “◀” “▶” ボタンでカーソルを “駐車” に合わせる

(4) “記録 / 確定” ボタンを押す “駐車” 再生画面になります。

※録画ファイルがブルーバックになります。



(駐車再生画面)



4. 駐車録画の再生

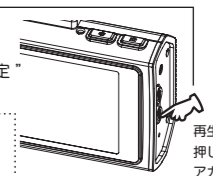
(1) “◀” “▶” ボタンで録画ファイルを選択し、“記録 / 確定” ボタンを押す

※選択したファイルの再生を開始します。
 ※再生中に “MODE” ボタンを押す度にフロントとリアカメラの映像が切り替わります。

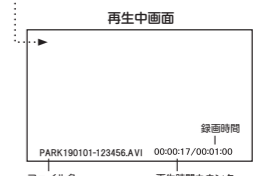
※再生を一時停止するときは、“記録/確定” ボタンを押してください。
 (▶マークが▶IIマークに変わります) ……

※一時停止状態で再度、“記録/確定” ボタンを押すと再び再生を開始します。

ご注意：一時停止状態では録画オートレジューム機能は働きません。(自動録画を開始しません。)



再生中に MODE ボタンを押してフロントカメラとリアカメラの映像を切り替える。



5. 駐車再生の終了

- 再生モード画面になるまで “MODE” ボタンを押す
- “◀” “▶” ボタンでカーソルを “終了” に合せ、“記録/確定” ボタンを押す
- スタンバイ状態になり、しばらくすると録画を開始します。
 ※再生モード画面で “MENU” ボタンを押してもスタンバイ状態になります。

専用ビューア画面で見る場合は FC-DR212W の取扱説明書の “専用ビューア画面で見る” を参照してください。